

CORONA

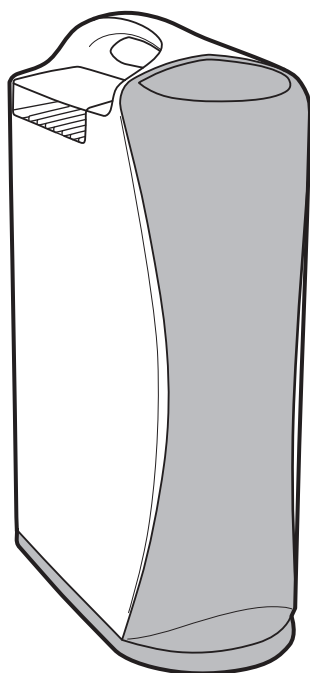
コロナ衣類乾燥除湿機

取扱説明書

〈保証書付〉保証書は裏表紙に印刷されています。

シーディー エス

CD-S6325



このたびは、コロナ衣類乾燥除湿機をお買いあげいただき、まことにありがとうございました。

- この取扱説明書をよくお読みになり、それぞれの性能を十分にお心得になったうえで安全に正しくご使用ください。
- ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。
- お読みになった後もお使いになる方がいつでも見られる所に大切に保管してください。

この製品は日本国内専用です。電源電圧や電源周波数の異なる外国では使用できません。また、アフターサービスもできません。

This product is designed and manufactured for use only in Japan. In another country which differs in voltage and frequency of the power supply from Japan, this product cannot be used and any after-sales service is not available.

仕様

型 式		CD-S6325	
電 源		交流100V	
電 源 周 波 数		50Hzの場合	60Hzの場合
定 格 除 湿 能 力		5.6L/日	6.3L/日
消 費 電 力		190W	215W
除 湿 可 能 面積の目安	木 造	12㎡ (7畳)	13㎡ (8畳)
	ﾌﾙﾊﾞﾌﾞ	18㎡ (11畳)	20㎡ (12畳)
	鉄 筋	23㎡ (14畳)	26㎡ (16畳)
ﾀﾝｸ容 量		約3.0Lで自動停止	
質 量		約8.3kg	
外 形 寸 法		高さ533mm×幅170mm×奥行365mm	
使用可能室温		約5℃～約40℃	

もくじ

ご使用前に

ページ

安全上のご注意	2～3
各部のなまえ	4～5
衣類乾燥について	5
知っておいていただきたいこと	6
ご使用上のお願い	7

使いかた

運転のしかた	8～9
■衣類乾燥をしたいとき	8
■除湿をしたいとき	8～9
■風向の切りかえ	9
切タイマーを使うとき	10
満水のお知らせ	10
排水のしかた	10
連続排水のしかた	11

お手入れ

内部乾燥のしかた	12
お手入れのしかた	12～13
長期間使わないとき	13

必要なときに

故障かな？と思ったら	14
保証とアフターサービス	14
お客様ご相談窓口	15
保証書	裏表紙

- この製品は電源周波数50Hz、60Hzで仕様が異なります。
- 定格除湿能力は室温27℃、湿度60%を持続する室内で運転したときの1日あたりの除湿量です。
- 除湿可能面積の目安は、日本電機工業会規格（JEM規格）に基づいた数値です。
- 待機電力は約0.3W(ワット)です。
- 製品は改良のため仕様の一部が変わることがあります。
- 長期間ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。

株式会社 **コロナ**

安全上のご注意（必ずお守りください）

■ここに示した注意事項は、お使いになる方や他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みにになり、記載事項をお守りください。

□表示の説明

表 示	表 示 の 意 味
 警告	“取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（※1）を負うことが想定されること”を示します。
 注意	“取り扱いを誤った場合、使用者が軽傷（※2）を負うことが想定されるか、または物的損害（※3）の発生が想定されること”を示します。

※1：重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
※2：軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど・感電などをさします。
※3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。

□図記号の説明

図 記 号	図 記 号 の 意 味
	禁止（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
	指示する行為の強制（必ず守ること）を示します。 具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

安全に使っていただくために

 **警告**

電源プラグは、ほこりが付着していないか確認し、がたつきのないように刃の根もとまで確実に差し込む ほこりが付着したり、接続が不完全な場合は感電や火災の原因になります。  必ず守る	電源コードの途中での接続、延長コードの使用・他の電気器具とのタコ足配線はしない 感電や発熱・火災の原因になります。  禁止	電源コードは折ったり、束ねたり、引っ張ったり、重い物をのせたり、加熱や加工したりしない 電源コードが破損して、感電や発熱・火災の原因になります。  禁止	吹出口、吸込口に指や棒などを入れない 内部でファンが高速回転しており、けがの原因になります。  禁止
発熱器具の近くに置かない 樹脂部分が溶けて、引火するおそれがあります。  火気禁止	交流100V以外で使わない 定格以外の電圧で使用すると、感電や火災の原因になります。  禁止	運転中に、電源プラグを抜いて停止しない 感電や火災の原因になります。  禁止	スプレーなどの缶を除湿機の近くに置かない 爆発や火災の原因になります。  禁止
電源プラグや電源コードが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない 電源プラグや電源コードが異常に発熱し、溶けたり変形して、感電や発火の原因になります。コンセントの差し込みがゆるいときは、電気工事店に修理を依頼してください。コンセントを交換しても異常に発熱するときは、お買いあげの販売店またはお客様ご相談窓口で修理を依頼してください。  禁止	お手入れをするときは必ず運転を停止し、電源プラグを抜く 内部でファンが高速回転しているため、けがの原因になります。  プラグを抜く	ぬれた手で電源プラグを抜き差ししたり、ボタンやルーバーを操作しない 感電の原因になります。  ぬれ手禁止	

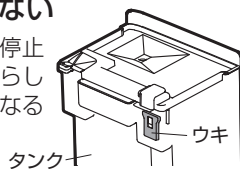
 **注意**

除湿機を直接水洗いしたり、花瓶などの水の入った容器をのせない 除湿機内部に浸水して電気絶縁が劣化し、感電や漏電火災の原因になることがあります。  禁止	除湿機の上に物をのせたり、のったり、腰掛けたりしない 落下・転倒などにより、けがの原因になることがあります。  禁止
吹出口や吸込口を洗濯物などでふさがない 風通しが悪くなり、発熱・発火の原因になることがあります。  禁止	除湿機からの風が直接あたる所で燃焼器具を使わない 燃焼器具の不完全燃焼の原因になることがあります。  禁止

⚠ 注意

タンクからウキをはずさない

タンクが満水になっても運転が停止せず、水もれして家財などをぬらしたり、感電や漏電火災の原因になることがあります。



お手入れをするときは40℃以上のお湯やベンジン、シンナー、みがき粉、エタノール、化学ぞうきんなどを使用したり、殺虫剤をかけない

本体やタンクを傷め変形や割れ、水もれの原因になることがあります。



スイングしているルーバーにさわらない

指や手をはさむなどのけがやルーバーが破損する原因になることがあります。



移動するときは必ず運転を停止し、タンクの水をすて除湿機を傾けない

水もれして家財などをぬらしたり、感電や漏電火災の原因になることがあります。



ルーバーが閉じた状態で、とってを持って移動する

ルーバーが開いていたり、ルーバーを持って移動すると、指や手をはさむなどのけがやルーバーが破損する原因になることがあります。



乳幼児、お子様、お年寄りなど、自分で操作できない人にひとりで使わせない

長時間吹出風を直接体に当てると、体調不良や脱水症状を起こす原因になることがあります。



除湿機を倒さない

横に倒した状態で運んだり、保管したりすると故障の原因になることがあります。



除湿水を飲料用・飼育用などに使用しない

健康を害する原因になることがあります。



電源プラグを抜くときは電源コードを引っ張って抜かない

感電や発熱・火災の原因になることがあります。



長期間使用しない場合は、安全のため電源プラグをコンセントから抜く

感電や漏電火災の原因になることがあります。



プラグを抜く

⚠ 注意

薬品を扱う場所で使用しない（病院、工場、実験室、美容院 その他）

空気中に溶けた薬品や洗剤により除湿機が劣化し、ひび割れや水もれして家財などをぬらす原因になることがあります。



排水ホースを使用する場合は、排水ホースの周囲が氷点下にならないようにする

排水ホース内部の水が凍結し、除湿機内部の水が室内にもれて家財などをぬらす原因になることがあります。



水のかかりやすい場所で使用しない

感電や漏電火災の原因になることがあります。



油・可燃性ガスのもれるおそれのある場所へは設置しない

万一もれて除湿機の周囲にたまると、発火の原因になることがあります。



水平で丈夫な場所で使用する

ご使用中に除湿機が倒れると、水もれして家財などをぬらしたり、感電や漏電火災の原因になることがあります。



必ず守る

屋内専用なので、直射日光のあたる場所・雨風のあたる場所で使用しない

過熱や感電・漏電火災の原因になることがあります。



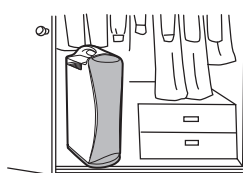
食品や美術品、学術資料などの保存、業務用や特殊用途には使用しない

保存品の品質低下や予測できない事故の原因になることがあります。



押し入れ・家具のすきまなど狭い場所で使用しない

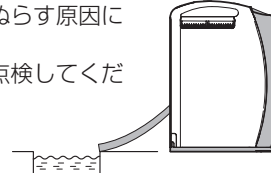
風通しが悪くなり、発熱・発火の原因になることがあります。



禁止

連続排水する場合は、排水ホースの折れ曲がり・落差などに注意し、確実に排水するようにする

水もれして家財などをぬらす原因になることがあります。排水ホースは定期的に点検してください。



必ず守る

⚠ 警告

異常時・故障時には、ただちに使用を中止する

- ・運転入/切ボタンを押しても運転しないとき
- ・電源プラグや電源コードなどが異常に熱いとき
- ・こげくさい臭いがしたり、異常な音がするとき
- ・電源コードに触れると通電しなかったりするとき
- ・ブレーカー、ヒューズがたびたび切れるとき
- ・その他の異常や故障があるとき



必ず守る

異常のまま運転を続けると故障や感電・火災の原因になります。運転を停止して電源プラグを抜き、お買いあめの販売店またはお客様ご相談窓口にて修理を依頼してください。

分解・修理・改造をしない

火災・感電・けがの原因になります。修理は、お買いあめの販売店またはお客様ご相談窓口にて依頼してください。



分解禁止

各部のなまえ

正面

操作部

(5ページ)

とって

フィルターケース (吸込口)

エアフィルター

吸い込まれる空気中のほこりやゴミを取り除きます。
室内の湿った空気を吸い込みます。
(フィルターケースにセットされています)

タンク

除湿した水をためます。満水になると、
自動的に運転を停止します。

(10ページ)

タンクふた

タンク排水口

ウキ

タンクとって

お買いあげ時、タンクに水が残っている場合がありますが、
工場での除湿テストによるもので異常ではありません。

背面

ルーバー

吹出口

除湿した空気を吹き出します。

連続排水穴

(11ページ)

コード掛け穴

型式・製造年

銘板に表示されています。

コードバンド

電源プラグ

電源コード

操作部

衣類乾燥 ボタン/ランプ(緑)

衣類乾燥運転をおこないます。ボタンを1回押すごとに運転の種類が切りかわり、現在の運転状態をランプの点灯で示します。

( 8ページ)

満水ランプ(緑)

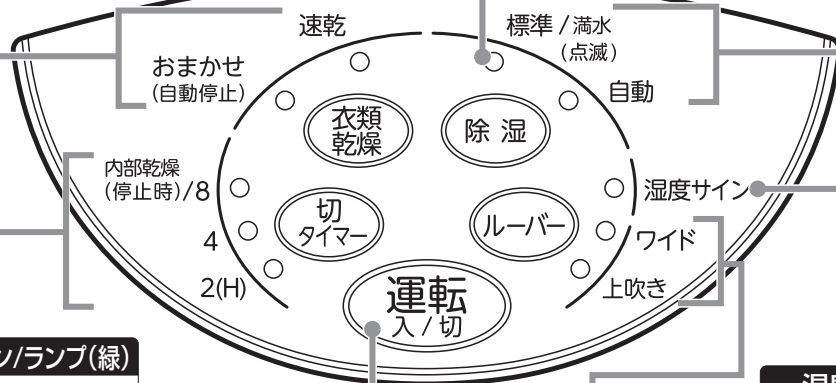
タンクが満水のときや、本体に取り付けられていないときに点滅して、満水メロディーが鳴り、運転を停止します。

( 10ページ)

除湿 ボタン/ランプ(緑)

除湿運転をおこないます。ボタンを1回押すごとに運転の種類が切りかわり、現在の運転状態をランプの点灯で示します。

( 8・9ページ)



切タイマー/内部乾燥 ボタン/ランプ(緑)

運転中に切タイマーボタンを押すと「2時間」「4時間」「8時間」の切タイマーの時間設定をおこないます。切タイマー設定後のタイマー残り時間をランプの点灯で示します。停止中に切タイマーボタンを押すと、内部乾燥運転を開始し、『内部乾燥ランプ』が点灯します。

( 10・12ページ)

運転 入/切ボタン

操作音：『入』
『切』

( 8・9ページ)

ルーバー ボタン/ランプ(緑)

ルーバーのスイング範囲を切りかえます。ボタンを1回押すごとにスイングの種類が切りかわり、現在のスイング状態をランプの点灯で示します。

( 9ページ)

湿度サイン(赤・緑・橙)

『除湿運転』時に湿度の状態をランプの色でお知らせします。

- ・【赤】点灯：湿度が高いとき(約65%以上)
- ・【緑】点灯：適度な湿度のとき(約40%～約65%)
- ・【橙】点灯：湿度が低いとき(約40%未満)

お知らせ

■操作部の表面に保護シートを貼っていますので、ご使用時に取り除いてください。

衣類乾燥について

衣類乾燥の上手な使いかた

上手に使うことで、洗濯物をより効果的に乾かすことができます。洗濯物を早く乾かすには「室温を上げること」「お部屋の湿度を下げること」「洗濯物に風をよく当てること」がポイントです。

洗濯物を干す部屋について

- 小さなお部屋で、閉めきって運転すると効果的です。
- 乾いたらなるべく早く取り込んでください。梅雨時や雨の日などは、乾いても干したままにしておくと、また湿気を吸収します。

干しかたについて

- 洗濯物に除湿機の風が当たるように、除湿機を置いてください。
- 洗濯物を干すときは、風が奥まで通るように、適度に間隔をあけて干してください。
- 厚手の衣類は乾くまでに時間がかかります。除湿機の風がよく当たるように干してください。また、洗濯物のシワをしっかりと伸ばしてください。
- ジーンズやスカートなどは裏返しにして、風通しをよくして干すと、乾きやすくなります。
- Tシャツや下着などの薄手の衣類は乾きやすいので、除湿機から離れた側に干してください。
- ときどき除湿機の位置をかえたり、洗濯物の並べかたをかえたりすると、乾きやすくなります。

⚠ 注意



吹出口や吸込口を洗濯物などでふさがない

風通しが悪くなり、発熱・発火の原因になることがあります。

お願い

- 洗濯物を除湿機の真上に干す場合は、洗濯物が落下して吹出口をふさがないように注意してください。
- 使用環境や条件によっては、洗濯物が乾ききらない場合があります。
- 自動停止後、洗濯物の乾きが不十分なときは再び運転してください。

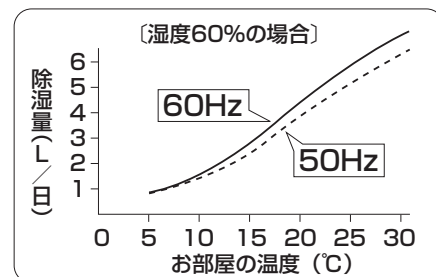
知っておいていただきたいこと

■運転可能なお部屋の温度について

- 運転可能なお部屋の温度は約5℃～約40℃です。
- お部屋の温度が約32℃を超えると、除湿機内部の温度が上がるため、保護装置がはたらき除湿せずに送風運転をすることがあります。お部屋の温度が高くなるときは、ルーバーを上向きにしてお使いください。
- お部屋の温度が約5℃以下の場合、除湿した水が凍りつくのを防止するため、除湿せずに送風運転になります。

■除湿量について

- お部屋の温度が低くなるにつれて、除湿量は少なくなります。また、同じお部屋で連続して除湿すると、湿度が下がるため、除湿量は減っていきます。
- ルーバーが上向きのときに除湿量は最大になります。



■霜取りについて

- お部屋の温度が約18℃以下になると、熱交換器に霜が付きます。その場合、自動的に霜取り運転をおこないます。
- 霜取り運転中は送風運転をします。除湿はできません。

■お部屋の温度上昇について

- 除湿機は冷房機ではありませんので、お部屋を冷やすことはできません。
- 運転中は排熱のため、ご使用条件によって、お部屋の温度が1℃～2℃またはそれ以上上昇します。

■湿度サイン表示について

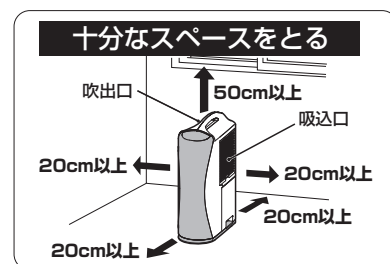
- 操作部の湿度サインは目安であり、お部屋の広さや設置場所などによっては、お部屋の湿度計の表示とは異なる場合があります。湿度は、同じお部屋でも場所や条件により差があります。

〈操作部の湿度サインとお部屋の湿度計の表示が異なる要因〉

- ・設置場所の違い
- ・お部屋の温度や湿度ムラ
- ・湿度計の精度の違い

■吹出口と吸入口はふさがないでください。

- 壁・障害物から十分スペースをとってください。
- 吹出口・吸入口がふさがっていると、除湿機の保護装置がはたらき運転できないことがあります。



■アルミフィンについて

- 熱交換器に使用しているアルミフィンは、性能向上のため表面処理を実施しています。銅管の溶接の際の熱により変色やゆがんでいる部分が一部ありますが、性能および耐食性など何ら影響ありません。

■切り忘れ防止機能について

- 切り忘れ防止のため、24時間操作しないと運転を停止します。

■冷媒に関するご注意

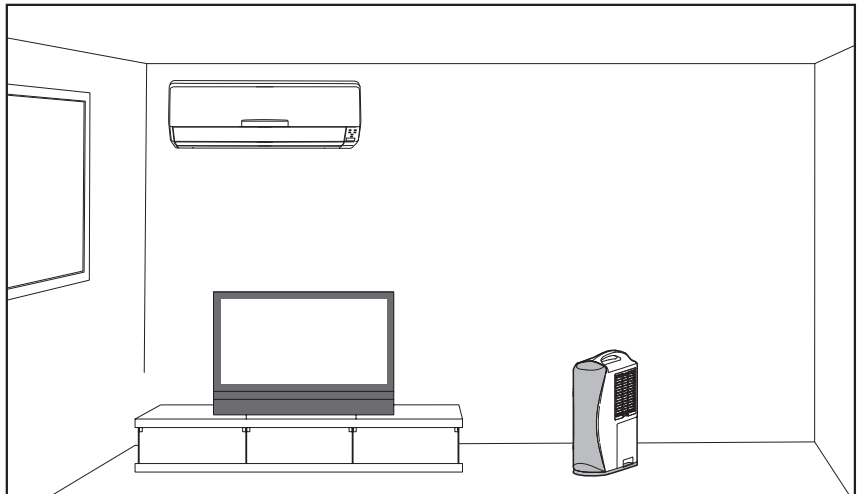


この家庭用除湿機には、CO₂（温暖化ガス）104kgに相当するフロン類が封入されています。地球温暖化防止のため修理・廃棄等にあたっては冷媒フロン類の適切な処理が必要です。お住まいの地域の方法に従い廃棄してください。フロンに関するお問い合わせは、お客様ご相談窓口までお願いします。

ご使用上のお願い

設置について

- 直射日光やエアコン・暖房器具の温風が当たらないところに設置してください。変形・変色したり、安全装置が誤作動する場合があります。
- テレビやラジオからできるだけ離してください。ノイズが入る場合があります。
- 水平で安定した場所で使用してください。
- クッションフロア等、床材によっては、変色や跡が付くことがあります。

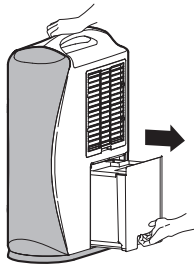


ご使用の前に

タンクの確認

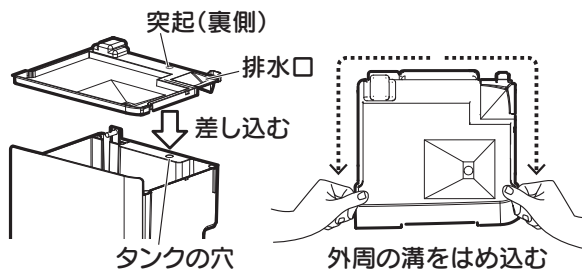
1. タンクを取りはずす

片手で本体を押さえながら、タンク下側のとってを持ち、ゆっくり引き出してください。



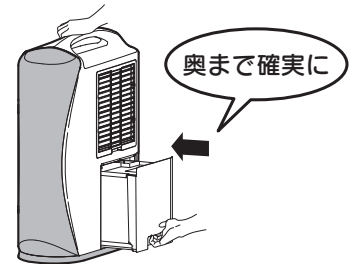
2. タンクの確認

タンクの穴にタンクふたの突起を差し込んでから、タンクふた外周の溝をタンクにしっかりはめ込んでください。また、タンク排水口が確実に閉まっていることを確認してください。



3. タンクの挿入

片手で本体を押さえながら、タンク下側のとってを持ち、ゆっくり確実に奥まで入れてください。



お願い

- タンクは正しく入れてください。正しく入っていないと、除湿（標準/満水）ランプが点滅して運転できません。
- タンクふた、タンク排水口は確実に閉めてください。タンクの出し入れができないことがあります。

移動するとき

⚠ 注意



必ず守る

移動するときは必ず運転を停止し、タンクの水をすて除湿機を傾けない

タンクは、運転を停止してなるべく30分以上待ち、本体内部の水をタンクに落としてから取り出してください。水もれして家財などをぬらしたり、感電や漏電火災の原因になることがあります。

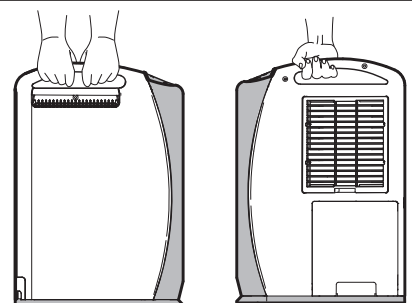


必ず守る

ルーバーが閉じた状態で、とってを持って移動する

ルーバーが開いていたり、ルーバーを持って移動すると、指や手をはさむなどのけがやルーバーが破損する原因になることがあります。

- とってをもって移動する際は電源コードを引きずらないでください。電源コードが傷ついて断線することがあります。
- とってを持つ際は両手で持つか、あるいは製品の前側を持って、製品を傾けないようにしてください。
- 除湿機を傾けて移動すると、除湿機内の残水がこぼれ床などをぬらすことがあります。



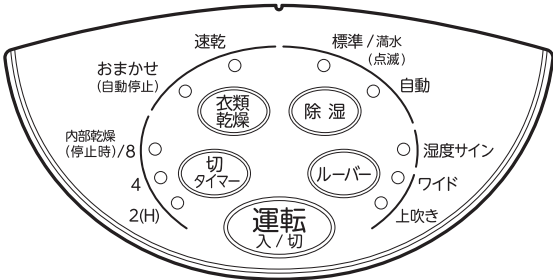
運転のしかた

衣類乾燥をしたいとき

衣類が乾く前に満水で運転が停止するのを防止するため、タンクの水をすててから運転を開始してください。

運転開始

1. 電源プラグを差し込み **運転入/切** を押す **ピッ**
ルーバーが開き、運転を開始します。
2. **衣類乾燥** を押す
好みの運転の種類に切りかえます。



■運転の種類

運転切換	操作部	使いかた	運転内容
速乾		速く乾かしたいとき	強風で連続衣類乾燥運転します。
おまかせ		電気代を節約して衣類を乾かしたいとき	除湿機周囲の湿度をセンサーで確認し、衣類が乾いた頃に自動で運転を停止します。最長12時間で運転を停止します。

3. 風向の切りかえ (👉 9ページ)
洗濯物の位置に合わせて風向を選んでください。

運転停止

4. **運転入/切** を押す **ピーッ**
ルーバーが閉じて、運転を停止します。

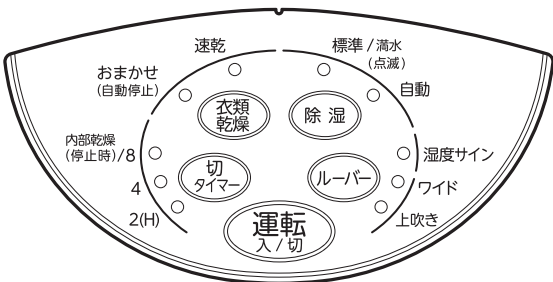
お知らせ

- 電源プラグをコンセントに差し込んで「運転 入/切ボタン」を押すと、初回は衣類乾燥運転「速乾モード」で運転しますが、次回からは運転の種類とルーバーの設定を記憶し、停止前と同じ運転をおこないます。
- 運転を停止してすぐに再運転したときは、機器保護のため約3分間送風運転をおこないます。
- 切り忘れ防止のため、24時間以上操作しないと運転を停止します。
- 乾燥させる洗濯物が多いときや室温が低いときなど、使用環境や条件によっては乾燥時間が長くなります。乾きにくいときには衣類乾燥運転「速乾モード」を使用してください。
- 衣類乾燥運転「おまかせモード」で運転しているときに切タイマーを設定すると、自動停止より優先されます。そのため設定時間によっては、洗濯物が乾く前に停止したり、乾いた後も運転し続けることがあります。

除湿をしたいとき

運転開始

1. 電源プラグを差し込み **運転入/切** を押す **ピッ**
ルーバーが開き、運転を開始します。
2. **除湿** を押す
好みの運転の種類に切りかえます。



■運転の種類

運転切換	操作部	使いかた	運転内容
標準		部屋の除湿をしたいとき	弱風で連続除湿運転します。
自動		快適な湿度を保ちながら、ムダな運転をおさえたいとき	湿度センサーのはたらきで、除湿運転と送風運転を繰り返し、お部屋の湿度を約60%の適湿状態に保ちます。

3. 風向の切りかえ (9ページ)

お好みの風向を選んでください。

運転停止

4. を押す

ルーバーが閉じて、運転を停止します。

お知らせ

- 電源プラグをコンセントに差し込んで「運転 入/切ボタン」を押すと、初回は衣類乾燥運転「速乾モード」で運転しますが、次回からは運転の種類とルーバーの設定を記憶し、停止前と同じ運転をおこないます。
- 運転を停止してすぐに再運転したときは、機器保護のため約3分間送風運転をおこないます。
- 切り忘れ防止のため、24時間以上操作しないと運転を停止します。

風向の切りかえ

ルーバーを使って、風向を切りかえることができます。用途に合わせてルーバーのスイングする範囲をお選びください。衣類乾燥運転や、除湿運転中に設定することができます。

運転切換	操作部	使いかた	
上吹き		上に干した衣類などを乾かすとき	
ワイド		上下2段に干した衣類などを乾かすとき 部屋全体を除湿するとき	
スイング停止 (ルーバーランプ消灯)		ルーバーをお好みの角度で止めたいとき ワイドスイング中に、ルーバーがお好みの位置にきたところでルーバーボタンを押して停止させてください。	

お知らせ

- 電源プラグをコンセントに差し込んで「運転 入/切ボタン」を押すと、初回はルーバー上向きとなりますが、次回からはルーバーの設定を記憶し、停止前と同じ運転をおこないます。
- 吹き出し方向によって、風を吹き出す音が変わります。
- 位置合わせのために、ルーバーが一時的に止まるがありますが、その後動き出します。

お願い

- ルーバーは手で動かさないでください。ルーバーが破損する原因になります。

切タイマーを使うとき

切タイマー設定のしかた

運転中に **切タイマー** を押します **ピッ**

- 切タイマーは2・4・8時間を設定できます。
- 設定した時間が経過すると運転を停止します。
- 「切タイマーボタン」を1回押すごとに、2時間⇒4時間⇒8時間⇒消灯(連続)⇒2時間⇒…の順に表示ランプが切りかわるので、表示を確認のうえ「切タイマーボタン」を押してください。
- 切タイマー表示ランプは時間の経過とともに、残り時間を表示します。
- 残り時間表示中に「切タイマーボタン」を押すと、切タイマー時間が再設定されます。
- 連続運転時は表示ランプを全て消灯します。

[例] 4時間の切タイマーを
セットすると2・4時間
の表示ランプが点灯し
ます。

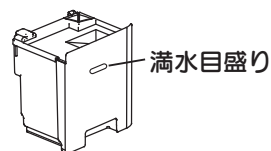
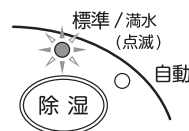


お知らせ

- 切タイマー設定中にタンクが満水になり運転が停止すると、タイマー残り時間は一時停止します。排水後は、残り時間運転します。
- 切タイマーを設定すると、衣類乾燥運転「おまかせモード」の自動停止より優先されます。
そのため設定時間によっては、洗濯物が乾く前に停止したり、乾いた後も運転し続けることがあります。
- 切タイマー設定中に「運転 入/切ボタン」で運転を停止させるとタイマーはリセットされます。
- 停止中に「切タイマーボタン」を押すと、内部乾燥運転をおこないます。(P.12ページ)

満水のお知らせ

タンクに約3.0Lの水がたまると、自動的に運転を停止し、除湿(標準/満水)ランプの点滅と満水メロディーで満水をお知らせします。タンクの満水目盛りが、満水で停止する目安になります。



満水メロディーを鳴らしたくないとき

運転停止中に **切タイマー** を3秒以上押します **ピーッ**

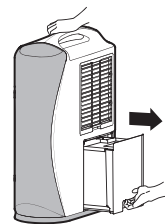
もとに戻したいときは、「切タイマーボタン」をもう一度3秒以上押すか、電源プラグを抜き差ししてください。

排水のしかた

タンクの排水

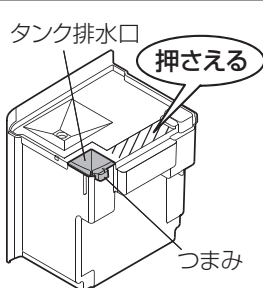
1. 片手で本体を押さえ、タンクをゆっくり引き出す

運転停止直後にタンクを取り出すと、本体内部に残っている除湿水が滴下することがありますので、なるべく30分以上経ってからタンクをゆっくり引き出してください。(滴下した水はふき取ってください) タンクを運ぶ際は、傾けたり落下させたりしないよう両手でしっかり持ち運んでください。

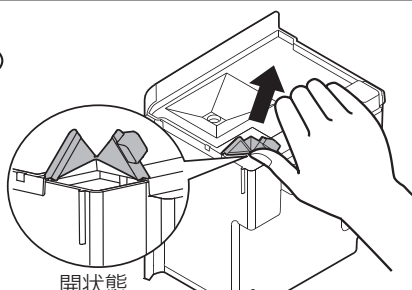


2. タンク排水口を開け、タンクをゆっくり傾けて水をすてる

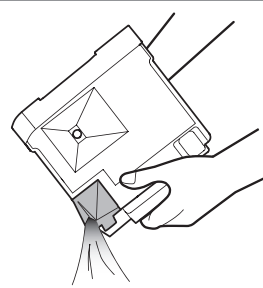
タンクふたの斜線部  を押さえながらタンクふたのつまみを押し上げ、タンク排水口を開けてください。タンクふたをはずす必要はありません。



タンクふたが浮き上がらないように
上図の斜線部  を押さえる



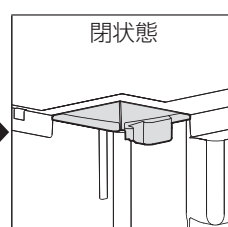
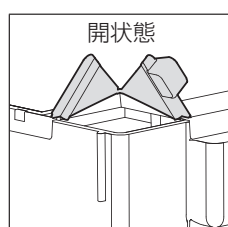
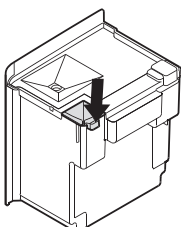
親指でつまみを押し上げる



タンクをゆっくり傾けて
タンク排水口から水をすてる

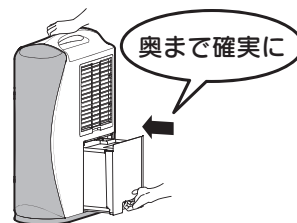
3. タンク排水口を閉じる

つまみを押し下げてタンク排水口は確実に閉めてください。



4. タンクを本体に戻す

タンクふたの浮きがないことを確認し、タンクをゆっくり奥まで確実に入れてください。



お知らせ

- 排水時タンクふたの端から水がもれることがあります。
- タンクを本体に戻したときに切り忘れ防止機能はリセットされます。

お願い

- タンクは正しく入れてください。正しく入っていないと、除湿(標準/満水)ランプが点滅して運転できません。
- タンクふた、タンク排水口は確実に閉めてください。タンクの出し入れができないことがあります。
- タンク内のウキははずさないでください。正しく取り付けられていないと、運転しなかったり、水もれの原因になります。
- タンクふたはお手入れ時以外ははずさないでください。正しく取り付けられていないと、運転しなかったり、水もれの原因になります。

連続排水のしかた

注意

- ❗ 連続排水する場合は、排水ホースの折れ曲がり・落差などに注意し、確実に排水するようにする
必ず守る 水もれして家財などをぬらす原因になることがあります。排水ホースは定期的に点検してください。
- ❗ 排水ホースを使用する場合は、排水ホースの周囲が氷点下にならないようにする
必ず守る 排水ホース内部の水が凍結し、除湿機内部の水が室内にもれて家財などをぬらす原因になることがあります。

近くに排水できる場所があれば、市販のホースを取り付けることで連続排水ができます。タンクの排水の手間がかからず便利です。
※必ず運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜いたのち、以下の作業をおこなってください。

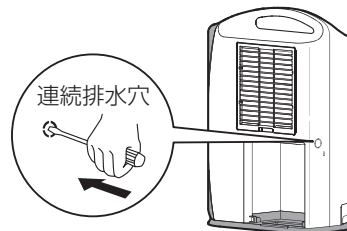
ご用意いただくもの

- ・排水ホース(市販のホース、内径15mm~16mm)
- ・マイナスドライバーなど
- ・ヤスリなど



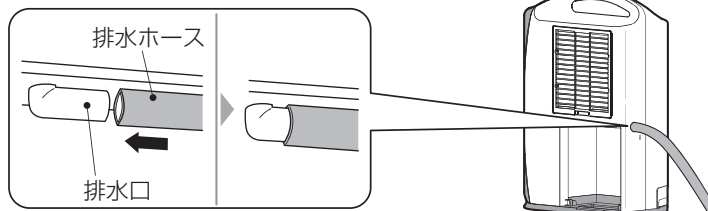
1. タンクを取り出し、本体背面の連続排水穴を開ける

連続排水穴をマイナスドライバーなどで取りはずし、切断部をヤスリなどで仕上げてください。
※保護具などを着用して切断部でけがをしないよう注意してください。



2. 排水ホースを取り付ける

連続排水穴に排水ホースを通し、内部の排水口にしっかり根もとまで差し込んでください。

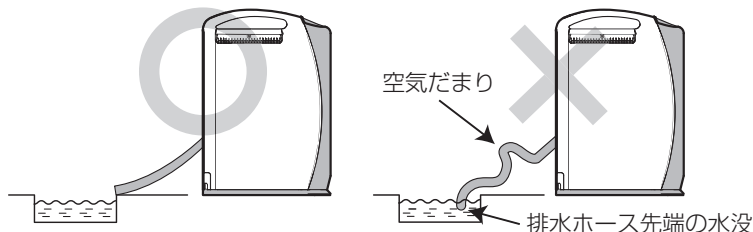


3. タンクを本体に戻す

タンクを戻さないと運転できません。

4. 試運転をおこなう

排水ホース取り付け後は試運転をおこない、水もれがないこと、排水ホースから確実に排水されることを確認してください。



お知らせ

- 切り忘れ防止のため、24時間以上操作しないと運転を停止します。

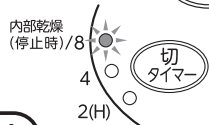
お願い

- 排水ホースは連続排水口の根もとまで確実に差し込んでください。水もれの原因になります。
- 排水ホースは、排水方向に対して必ず下り勾配で取り付け、たわんだり水がたまらない長さに調整してください。また、排水ホースの先端を水につけたり、途中で高くしたり折り曲げたりしないでください。水もれの原因になります。
- 連続排水するときは、定期的に(2週間に1回)エアフィルターの目詰まりや排水ホースの詰まりがないことを点検してください。

内部乾燥のしかた

運転停止後や、長期間お使いにならないときに内部乾燥運転をすると、除湿機内部を乾燥させ、いやな臭いの原因となるカビや雑菌の繁殖をおさえます。

運転停止中に **切タイマー** を押します **ピッ**



- 内部乾燥運転中は、ルーバーは上向きで送風運転をし、「内部乾燥ランプ」が点灯します。
- 1時間～1.5時間後に自動停止します。
(途中で運転を停止したいときは、「運転 入/切ボタン」を押してください)

お知らせ

- 衣類乾燥運転や除湿運転中に「切タイマーボタン」を押すと、切タイマーが設定されます。運転を停止してから操作してください。
- 除湿(標準/満水)ランプ点滅中は(タンクが満水になっている、またはタンクが本体に入っていない)内部乾燥運転をすることができません。
- 本体内部にこもった湿気を吹出口より放出するため、室内の湿度が上がることがあります。
- すでに発生したカビや雑菌を除去するはたらきや、除菌効果はありません。

お手入れのしかた

警告



お手入れをするときは必ず運転を停止し、電源プラグを抜く
内部でファンが高速回転しているため、けがの原因になります。

注意



除湿機を直接水洗いしない
除湿機内部に浸水して電気絶縁が劣化し、感電や漏電火災の原因になることがあります。



お手入れをするときは40℃以上のお湯やベンジン、シンナー、みがき粉、エタノール、化学ぞうきんなどを使用したり、殺虫剤をかけない
本体やタンクを傷め変形や割れ、水もれの原因になることがあります。



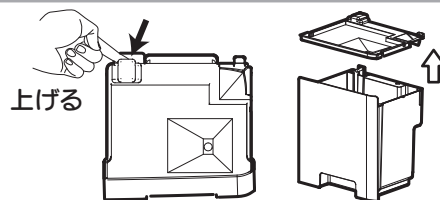
タンクからウキをはずさない
タンクが満水になっても運転が停止せず、水もれて家財などをぬらしたり、感電や漏電火災の原因になることがあります。

タンクのお手入れ

1週間に1回程度

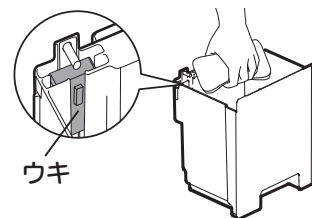
1. タンクふたを取りはずす

タンクふたを上へ引き上げて取りはずしてください。



2. タンクふたとタンクを水洗いする

タンクふたとタンクは水で2～3回すすぎます。

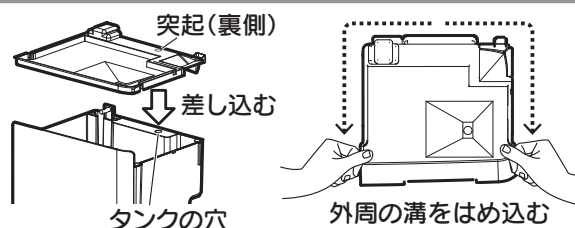


3. 洗い終わったら、柔らかい布で水分をふく

ウキが確実に取り付けられていることを確認してください。

4. タンクふたを取り付ける

タンクの穴にタンクふたの突起を差し込んでからタンクふた外周の溝をタンクにしっかりはめ込んでください。



お願い

- ウキ(発泡スチロール)は傷付けないように注意してください。
- お手入れ後は、タンクふた、タンク排水口を確実に閉めてください。水もれの原因になります。
- お部屋の状況によっては空気中の汚れが除湿水に溶け込むため、タンクの内側やタンクふたが黒ずむことがあります。汚れがひどいときは、水またはぬるま湯(40℃以下)でやわらかいスポンジを使って洗ってください。強くこすると傷の原因になることがあります。

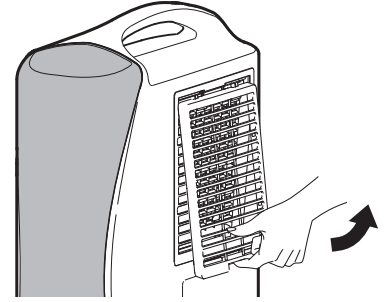
エアフィルターのお手入れ

2週間に1回程度

2週間に1回程度、お手入れしてください。エアフィルターにほこりがつまると風量が減少し、除湿能力が低下します。

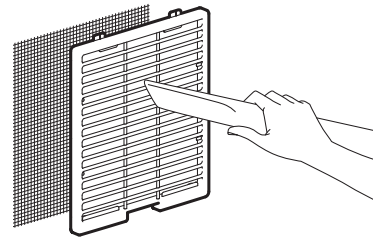
1. フィルターケースを取りはずす

下側を持ち、手前に引いて取りはずしてください。



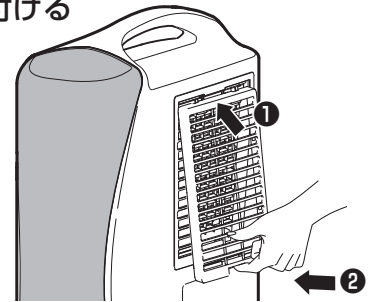
2. フィルターケースからエアフィルターを取りはずし、掃除機を使用するか、軽くたたいてほこりを取り除く

掃除機を使用する場合は、エアフィルターを吸い込まないように注意してください。



3. フィルターケースにエアフィルターを取り付けてから、本体に取り付ける

上側①をはめ込んでから下側②をはめ込んでください。



お願い

- 掃除機を使用するときは、ブラシ付ノズルは使わないでください。破損・変形の原因になります。
- エアフィルターをはずしたまま運転しないでください。除湿機内部にほこりが入り、故障の原因になります。

本体のお手入れ

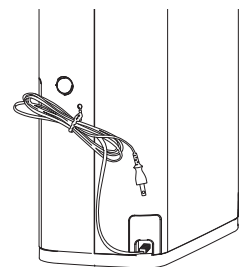
本体は、柔らかい布でからぶきしてください。

汚れがひどい場合は、水またはぬるま湯（40℃以下）を含ませた布をかたくしぼってふいてください。

長期間使わないとき

運転停止後、なるべく1日以上おいて本体内部の水が落ちきってから、以下の作業をしてください。

- ①内部乾燥運転をする。（ 12ページ）
- ②運転停止後、電源プラグを抜く。電源コードをコードバンドでまとめて、本体背面のコード掛け穴に引っ掛ける。
- ③タンクの水をすてる。
- ④タンク、エアフィルター、本体のお手入れをする。
- ⑤本体やタンクに付着した水滴をふき取り、タンクを本体に戻して、本体にほこりよけのポリ袋などをかぶせる。
- ⑥湿気が少なく直射日光の当たらない水平で安定した場所に、立てたまま保管する。



お願い

- 本体は立てたまま保管してください。傾けると、故障の原因になります。

故障かな？と思ったら

修理・サービスをお申しつけになる前につぎの点をお調べください。

	症 状	原 因
故障ではありません	運転中なのに送風機だけが運転している	■室温が約32℃以上のときは、機器保護のため送風運転になることがあります。 ■運転を停止してすぐに再運転したときは、機器保護のため約3分間送風運転をおこないます。 ■霜取り運転中は送風運転になります。 ■除湿運転「自動モード」で運転しているときは、お部屋の湿度が低下して適湿状態になると、送風運転をおこないます。
	吹出口から温風が出る	■運転時の吹出風は、コンプレッサーで発生する熱のため室温より高くなります。
	タンクに露がつく	■除湿水が冷たいため湿度が高いときは、露がつくことがあります。
	運転中や停止直後に“シュル”“シュル”と音がする	■内部の冷媒が流れる音です。異常ではありません。
	たまに「ピシ」という金属のあたる音がすることがある	■部品が熱膨張・収縮するときの音です。異常ではありません。
もう一度お調べください	運転しない	■タンクが正しく入っていますか。 ■電源プラグがコンセントにしっかり入っていますか。 ■電源もと（配電盤）のブレーカーやヒューズが切れていませんか。 ■タンクが満水になっていませんか。 ■停電ではありませんか。
	除湿量が少ない	■エアフィルターが目詰まりしていませんか。 ■部屋の温度、湿度が低くありませんか。 ■吸込口や吹出口がふさがれていませんか。
	なかなか湿度が下がらない	■ドア、窓の開閉が多くありませんか。 ■石油ストーブ、その他水蒸気が出るものがありますか。 ■部屋が広すぎませんか。
	音がうるさい	■不安定なところに置いていませんか。 ■エアフィルターが目詰まりしていませんか。
	洗濯物がなかなか乾かない	■洗濯物に吹出風があたっていますか。 ■洗濯物の量が多くありませんか。 ■室温が低くありませんか。 ■広い部屋で乾かしていませんか。

つぎの症状のときは、ただちに運転を停止し、電源プラグを抜き、お買いあげの販売店またはお客様ご相談窓口へご連絡ください。

- ヒューズやブレーカーがたびたび切れるとき
- 誤って異物や水を入れてしまったとき
- ボタンの作動が不確実なとき
- 電源プラグやコードの被覆が破れているとき
- 電源プラグやコードが異常に熱いとき
- 使用中に異常音がするとき
- 切タイマーランプが点滅しているとき
- その他、異常のあるとき

保証とアフターサービス（必ずお読みください）

保証書

- 保証書は裏表紙に印刷されています。「お買いあげ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、大切に保管してください。
- 保証期間はお買いあげいただいた日から1年間です。（ただし、冷媒回路の保証期間は3年間です。）

保証期間中は

- 修理に際しましては、保証書をご提示ください。
- 保証書の規定にしたがって修理させていただきます。

保証期間経過後は

- お買いあげの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。
- 修理によって使用できる製品については、お客様のご要望により有料で修理させていただきます。

補修用性能部品の保有期間

- 除湿機の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後8年です。（補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。）

修理を依頼されるときは

- 「知っておいていただきたいこと」(P.6ページ)「故障かな？と思ったら」(P.14ページ)を調べていただき、それでも異常があるときは、運転を停止して電源プラグを抜いたのち、お買いあげの販売店またはお客様ご相談窓口にご連絡ください。
- ご連絡いただきたい内容は次の通りです。
- 品名：除湿機
- 型式（銘板）(P.4ページ) または保証書をごらんください。）
- お買いあげ日（裏表紙の保証書をごらんください。）
- 故障内容（できるだけ具体的に。本体表示部のランプが点滅しているときは、その内容も確認してください。）
- ご住所・お名前・電話番号
- 訪問ご希望日
- この製品は日本国内専用です。電源電圧や電源周波数の異なる外国では使用できません。
- また、アフターサービスもできません。



お客様ご相談窓口

修理サービスや製品についてのご相談は型式名をご確認の上、お買いあげの販売店または下記の窓口にご依頼ください

電話番号やアドレスは変更する場合がありますのでご了承ください。

コロナサービスセンター（全国共通番号 365日24時間受付）

TEL フリーダイヤル  **0120-919-302**

携帯電話 ナビダイヤル  **0570-550-992**

ナビダイヤルの通話料はお客様負担となります。

修理・アフターサービスに関するお問い合わせ

<https://www.corona.co.jp/support/service/>

■365日24時間修理依頼ができます。

部品保有年限が経過している製品は受付しないこともあります。

右記QRコードからアクセスできます。



QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。



コロナ公式オンラインストア

お客様ご自身で簡単に交換いただける純正部品、別売部材を販売しております。製品内部の部品や交換の際に資格や技術が必要となる部品などは販売しておりません。

補修用性能部品の保有期間が過ぎている部品は、取り扱いを終了している場合があります。下記アドレスページ内の対応型式をよくご確認ください。



公式オンラインストア

CORONA STORE

<https://ec.coronaweb.com/>

（コロナ公式ホームページからもアクセスできます）



926040R

点検整備のおすすめ

除湿機を数シーズンご使用になりますと内部が汚れ、性能が低下することがあります。除湿機を長持ちさせるため通常のお手入れとは別に点検整備をおすすめします。点検整備は、お買いあげの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。

愛情点検



このような
症状は
ありませんか

- 運転入/切ボタンを押しても運転しないときがある
- 電源プラグや電源コード等が異常に熱くなる
- こげくさい臭いがしたり、異常な音がする
- 電源コードに触れると通電しなかったりする
- プレーカー、ヒューズがたびたび切れる
- その他の異常や故障がある

ご使用
中 止

故障や事故防止のため、運転入/切ボタンを押して運転を停止し、コンセントから電源プラグを抜いてください。点検・修理についての詳しいことは、お買いあげの販売店にご相談ください。

長年ご使用の衣類乾燥除湿機の点検をぜひ！ ●衣類乾燥除湿機の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後8年です。

必要
な
と
き
に

衣類乾燥除湿機保証書

型式	CD-S6325		
★お客様	お名前 様		
	ご住所 〒 (-)		
	電話 () -		

本書は、本書記載内容で無料修理を行なうことをお約束するものです。
 お買いあげの日から左記期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お買いあげの販売店に修理をご依頼ください。

●ご販売店様へ
 お買いあげ日、貴店名、住所、電話番号を記入の上（★印欄に記入のない場合は、無効となります）、本書をお客様へお渡しください。

★お買いあげ日		年 月 日		★販売店	住所・店名
保証期間	対象部分	本 体	冷媒回路 (圧縮機・蒸発器 凝縮器・冷媒配管等)		
	期 間 (お買いあげ日より)	1 年	3 年		
					電話 () -

●お客様へお願い
 お手数ですが、ご住所、お名前、電話番号をわかりやすくご記入ください。
 販売店の記入がない場合は、それを証明する領収書などが必要となりますので、一緒に保管してください。

《無料修理規定》

- 取扱説明書、本体表示等の注意書に従った正常な使用状態で保証期間中に故障した場合には、お買いあげ販売店が無料修理致します。
- 保証期間内に故障して無料修理を受けようとする場合は、本書をご提示の上、お買いあげの販売店に依頼してください。なお、離島および離島に準ずる地域への出張を行なった場合には、出張に要する実費を申し受けます。また、本品を直接送付した場合の送料はお客様の負担となります。
- ご転居の場合は事前にお買いあげ販売店にご相談ください。
- ご事情により、本保証書に記入してあるお買いあげ販売店に修理をご依頼できない場合には、お客様ご相談窓口（本書15ページに記載）にお問い合わせください。
- 次の場合には保証期間内でも有料修理となります。
 - (イ) 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
 - (ロ) 取扱説明書、本体表示等によらないで使用された場合、または適切な点検・手入れを行なわなかったことにより発生した不具合
 - (ハ) お買いあげ後の輸送、落下等による故障および損傷
 - (ニ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、ガス害、異常電圧などによる故障および損傷
 - (ホ) 業務用としての使用、車両、船舶への搭載など一般家庭用以外に使用された場合の故障および損傷
 - (ヘ) 本書にお買いあげ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
 - (ト) 本書の提示がない場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
 This guarantee is valid in Japan only.
- 本書は再発行致しませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
 従ってこの保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買いあげの販売店またはお客様ご相談窓口（本書15ページに記載）にお問い合わせください。
 ※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは取扱説明書をご覧ください。
 ※アフターサービスや製品についてのお問い合わせは、お買いあげの販売店またはお客様ご相談窓口（本書15ページに記載）にお問い合わせください。

株式会社 **CORONA**

〒955-8510 新潟県三条市東新保7-7
 TEL(0256) 32-2111 〈代表〉
 ホームページ <https://www.corona.co.jp/>